施設・避難所等ラピッドアセスメントシート (OCR 対応様式)

ver.190115

□の欄は、使用可能・該当・対応済であれば、✓ を入れてください

| * A: 充足 | B: 改善の | 余地あり | C: 不足 | D: 不全 | 避難 | 所コー | ド | | | | | | |
|--------------------|------------------------|--------|-------------|------------------------|---|------------|---|----|-----------------------|------------------|------------|----|-----|
| 調査日 | 2 0 A M | P M | 11 | 月時 | | | #A-D 遺るまで選 るまで選 # 人数に | 自記 | 入 | ∃が全 [−] | て A | 評価 | iにな |
| 調査者氏名 | | | | 調査者所属 | | | | | | | | | |
| 電話連絡先 | | | | | | | | | | | | | |
| 施設名 | | | | 固定電話 携帯電話 FAX | | | | | | | | | |
| j | 避難所運営組 | 織 | | 代表者名 | <u> </u> | | | | | | | | |
| 避難者数(人) | | | 内訳 男性(人) | | | | 内訳 女性(| 人) | | | | | |
| 避難者数 (再掲) | 昼間人数(| | | | で間人数(一 一 に就学児(| | *************************************** | | | | | | |
| ライフライン / 通信 | 雷気 | | | 食事ガス | $A \sim D$ $A \sim D$ | | 使用可能トイレ生活用水 | | $A \sim 1$ $A \sim 1$ | | | | |
| 医療支援 | 固定電記 救護所設[| | 携帯医療チ | 電話 チームの巡 | | 衛星 | 電話 | | デー | タ通信 | | | |
| 衛生環境 | 過密度 トイレ 掃除 | A ~ D | 毛布等寝 | | | | 度管理 A | D | 館内禁煙 | 手洗い環境 | 竟 A ペッ 収容i | | |
| | | | | | ' | | | | | | | | |
| 要配慮者 (人) | | | ち 要配慮者 | | 福 | うち 祉的要配 | | | | うち 外国人 | | | |
| 要医療 サポート (人) | 人工呼吸器 要インスリン 糖尿病 | ンスリン治療 | | 在宅酸素 緊急性のある 精神疾患 | | - 1 | 透析 医緊急治療 歯科疾患 | | | 要緊急処置 妊婦 | | | |
| 有症状者 (人) | 発熱 | | 咳•痰 | | | 下 | 痢 | | | 嘔吐 | | | |
| 傷病者数 (人) | インフルコ | 感 | 染性胃腸炎 | <u>ر</u> | *************************************** | | | | | | _ | | |
| その他緊急事項 | | | | | | | | | | | | | |

問合せ先:芝浦工業大学 システム理工学部 市川 学(m-ichi@shibaura-it.ac.jp)

飲料水

- A. 1人当たり食事とは別に1日3L以上の飲料水量がある
- B. 1人当たり食事とは別に1日2L以上の飲料水量がある
- C. 1人当たり食事とは別に1日1L以上の飲料水量がある
- D. 1人当たり食事を入れて1日1L程度の水分摂取量がある

食事

- A. 米飯やパンなど主食が1日3回以上、おかずが1回以上避難者全員に提供されている(カレー、トン汁、弁当等含む)
- B. 米飯やパンなど主食が1日3回避難者全員に提供されている
- C. 米飯やパンなど主食が1日1~2回避難者全員に提供されている
- D. 避難者が持参した食料をそれぞれで食べている

トイレ

- A. 避難者全てが昼夜問わず不安を感じずにトイレを使用している
- B. 男女別になっており、女性用が男性用に比べて3倍の個室トイレがある
- C. 避難者 20 人につき 1 台の個室トイレがある
- D. 避難者 50 人につき 1 台の個室トイレがある

燃料

- A. 避難者全ての食事を 1 日 2-3 回調理し、暖をとるだけの燃料がある
- B. 避難者全ての食事を 1 日 1 回は調理し、暖をとるだけの燃料がある
- C. 授乳器具を煮沸消毒するだけの燃料がある
- D. 携帯用燃料を一部の避難者が持っている

牛活用水

- A. 食器を充分に洗浄できるだけの量がある
- B. 調理器具を十分に洗浄できるだけの量がある
- C. 避難者全員が毎回トイレの後手を洗う事ができるだけの量がある
- D. 避難者全員が 1 日 1 回はトイレの後手を洗う事ができるだけの量がある

過密度

- A. 避難者全てが世帯ごとに最低限の身の回りのものを置くスペースと足を伸ばして寝るスペースを持ち、子どもと大人が手を繋いで歩けるだけの幅の通路が全ての出入り口まである
- B. 避難者全てが最低限の身の回りのものを置くスペースと足を伸ばして寝る スペースを持っている
- C. 避難者全てが毛布 1 枚分のスペースを持っている
- D. 世帯の誰かは自宅や車など避難所外で寝ている

毛布など寝具

- A. 避難者全てに最低 1 枚ずつの季節に合った敷く物と掛ける物が渡っており、 必要時交換できるだけの予備がある
- B. 避難者全てに最低 1 枚ずつの季節に合った敷く物と掛ける物が渡っている
- C. 避難者全てに毛布が1枚は渡っている
- D. 要支援者には毛布が1枚は渡っている

室温温度管理

- A. 施設内全体で、空調システムが機能している
- B. 扇風機やスペースヒータなど、部分的な空調機器が各世帯にある
- C. 扇風機やスペースヒータなど、部分的な空調機器が要配慮者のいる各世帯に ある
- D. 居住スペースの天井までの高さが2m 以上あり、その空間全体を換気する ことができる

手洗い環境

- A. 排水機能のある手洗い場所が、トイレ付近・洗面施設・調理場すべてに1つ はある
- B. 排水機能のある手洗い場所が、トイレ付近・洗面施設・調理場いずれかに 1 つはある
- C. 使い捨ておしぼりや手指消毒剤が、トイレ付近・洗面施設・調理場すべてに 1 つはある
- D. 使い捨ておしぼりや手指消毒剤が、トイレ付近・洗面施設・調理場いずれか に 1 つはある